

適応のための質問：

- (1) 「イエスが律法を破られなかった」という事実はなぜ大切なのでしょう。又、この事実は私たちがイエスの教えに従うこと（16節）又神の御心を行うこと（17節）とどのように関連しているのでしょうか。これらのことから実生活において何を実行することができるのでしょうか。 What difference does it make for us that Jesus was not a Law-breaker? How does this relate to obeying His teaching (verse 16) and doing God's will (verse 17)? What are practical implications?
- (2) イエスは19節でユダヤ人たちが律法を守っていないことを指摘されました。私たちはこの面においてユダヤ人たちとどのように似ており、異なっているのでしょうか。この事実は私たちのモーセの律法に対する見方、そしてキリストとの関係にどのような意味合いを持っているのでしょうか。 How are we like, and how are we unlike, the Jewish people in not keeping the Law as Jesus said they did not in verse 19? How does this relate to how we view the Law of Moses, and what does this mean for how we relate to Christ?
- (3) 「神は将来、御自分の民に永遠の安らぎを与えられる」という約束を覚える時、私たちの普段の生き方はどのように変えられるべきでしょうか。又、私たちの人間関係はどのように変えられるべきでしょうか。 How should we live differently now because of our knowledge of the future perfect rest God has promised to His people? How should it affect relationships with others?
- (4) 私たちはどのような点において、神の命令に表面的に従ったり、自分の規約を付け足したりしながら、神の命令の本来の目的に従うことを怠っているのでしょうか。どのように変わる必要がありますか。又、変わる為にはどのような助けがあるのでしょうか。 What are ways in which we superficially obey certain commands of God, or our own additions to them, while acting contrary to their purposes? How should we change and what can help us?
- (5) 24節にあるように、私たちはどのような時、表面的にイエスを評価することにより誤った評価をしてしまうのでしょうか。これは私たちをどのように影響するのでしょうか。又、私たちがイエスとイエスの働きを正しく見ることが出来る時、それは私たち自身、私たちの観点、そして行動にどのような変化を与えるのでしょうか。 In light of verse 24, are there ways in which we may judge Jesus superficially, contrary to righteous judgment? What are the effects of this, and how would a right judgment of who Jesus is and what He does change us, our views, and our actions?